
「白内障手術前後における定量的コントラスト感度関数の評価：術式・眼内レンズ・測定条件の違いによる視機能回復の比較検討」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんのカルテ情報等を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、**埼玉医科大学病院IRB**の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2018年10月1日から2026年3月31日の期間に埼玉医科大学病院、または2022年5月9日から2026年3月31日の期間に小江戸眼科内科を受診し、白内障手術（水晶体再建術）を受けた患者さんのうち、手術の前および後に定量的コントラスト感度関数検査（qCSF：明るさや模様の細かさを段階的に変えながら見え方を調べる検査）を受けた20歳以上の方を対象としております。

2. 研究の目的

白内障手術の後、見え方がどのくらい良くなったかは、従来「視力検査」で判断されてきました。しかし視力検査だけでは、まぶしさや薄暗い場所での見えにくさなど、日常生活で感じる見え方の変化を十分に評価することが困難です。

本研究は、白内障手術を受けた患者さんの定量的コントラスト感度関数検査（qCSF）の結果を分析し、手術前後の見え方の変化を詳しく調べることを目的としています。具体的には、（1）手術前の検査値から術後の見え方の回復を予測できるか、（2）眼内レンズの種類による回復の違い、（3）緑内障手術を同時に行った場合の影響、（4）明るさの条件や検査時期による測定値への影響などを明らかにします。この成果は、今後の白内障手術の術前説明の精度向上や、患者さん一人一人に合った眼内レンズ・術式選択に役立つことが期待されます。

3. 研究期間

病院長の許可後～2030年3月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2026年9月21日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

この研究では、以下のカルテ情報・検査データを使用いたします。人体から採取した試料（検体）は使用しません。

- ・患者背景：年齢、性別、術眼側（右/左）、両眼手術の有無、全身既往歴
- ・視機能：手術前後の矯正視力、手術前後の眼圧
- ・qCSF 検査結果：コントラスト感度関数下面積（AULCSF）、各空間周波数帯域のコントラスト閾値（V1～V6）、測定輝度条件、検査日
- ・手術情報：手術日、術式、術者、眼内レンズの種類・度数
- ・緑内障関連情報：緑内障診断の有無・病型、緑内障手術の術式、術前の視野検査結果、術前使用点眼薬
- ・その他：角膜乱視データ、術後測定日

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学病院においては研究責任者である篠田 啓が、小江戸眼科内科においては研究責任者である庄司 拓平が、それぞれ個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

白内障手術を受けた患者さんの通常の診療の中で記録されたカルテ情報および検査データを用います。研究のための新たな検査や来院はありません。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・埼玉医科大学病院 眼科 篠田 啓（研究責任者）
- ・埼玉医科大学病院 眼科 蒔田 潤、石川 聖
- ・小江戸眼科内科 白内障・緑内障・糖尿病クリニック 庄司 拓平（研究責任者）
- ・小江戸眼科内科 西田 崇、峰 いずみ、佐々木 貴優、菊池 俊介、今町 克枝、池袋 東陽、倉石 隆弘、米田 圭祐、ほか視能訓練士

4. 試料・情報の管理責任者

試料・情報の授受を行う場合

＜提供元機関＞小江戸眼科内科 白内障・緑内障・糖尿病クリニック 院長 庄司 拓平

＜提供先機関＞埼玉医科大学病院 病院長 篠塚 望

5. 試料・情報の提供方法等について

小江戸眼科内科から埼玉医科大学病院への情報の提供にあたっては、お名前やカルテ番号などの個人情報を除き、研究用の番号のみで管理された状態で、パスワードをかけた電子ファイルにより送付します。

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

- ・ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書や研究の方法に関する資料を閲覧することができますので、以下の連絡先までご連絡くだ

さい。

埼玉医科大学病院 眼科 篠田 啓

住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

電話：049-276-1295（土日祝日を除く 9:00～17:00）

メールアドレス：shinok “AT” saitama-med.ac.jp（“AT” を@に置き換えてください）

小江戸眼科内科 白内障・緑内障・糖尿病クリニック 庄司 拓平

住所：〒350-1123 埼玉県川越市脇田本町 15-13

電話：049-247-8777（土日祝日を除く 9:00～17:00）

メールアドレス：koedoganka “AT” gmail.com（“AT” を@に置き換えてください）

○研究課題名：白内障手術前後における定量的コントラスト感度関数の評価：術式・眼内レンズ・測定条件の違いによる視機能回復の比較検討

○研究責任（代表）者：埼玉医科大学病院 眼科 篠田 啓